年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 工業 科目 建築施工

教 科: 工業 科 目: 建築施工 単位数: 2 単位

対象学年:第 3 学年 コース 建築・大工コース

使用教科書: (建築施工(実教出版)

教科工業の目標

【 知 識 及 び 技 能 】建築工事に関する各種の工法、工事管理、積算など建築施工に関する基礎的な知識と技術を身に付け、建 築生産技術の意義や役割を理解している。

【思考力、判断力、表現力等】建築物の施工に関する課題を見出し、各分野の知識・技術を活用して、科学的な根拠に基づき思考・判断 し、その解決策を的確に表現する能力を身に付けている。

【学びに向かうカ、人間性等】建築施工の各分野に興味・関心を持ち、環境に配慮した安全で快適な建築物を施工するカの向上を目指して、主体的に学習に取り組んでいる。

科目 建築施工

の目標:

符日 连来池工	の日標:		
【知識及び技	<b>技能</b> 】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
もに、建築施工が地域や社会響を及ぼしているか、法令制	或を理解させるとと の会環境へどういう影 ・ 順守や倫理、情報化 つ	・建築工事の工程について、準備から竣工までの一連の流れの概要を理解させる。 ・建築工事の特性・安全衛生管理・労働災害について理解させ、安全に工事を行うための対応 こついて学習し、考察させる。	・建築物のライフサイクルの考え方とそのマネジメントについて理解させる。 ・建築副産物、建築廃棄物について理解させる。 ・建築資材の再資源化について理解させる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	「第1章 不事の準備 安全衛生管理 第2章 地面から下の工事 「知識及び技能」 ・大技術と大力のである。 ・大技術を行ってのである。 「大力をである。 で大力をである。 で大力をである。 「大力でないでは、 をである。 で大力である。 でいていていていていていていていていていていている。 でいていていていていている。 でいていている。 でいている。 でいている。 でいている。 でいている。 でいる。 でいる。 でいる。 でいている。 でいる。	<ul> <li>・指導事項</li> <li>第1章</li> <li>1 地盤と敷地の調査・確認</li> <li>2 仮設工事</li> <li>安全衛生管理</li> <li>第2章</li> <li>1 土工事及び杭・地業の工事と流れ</li> <li>2 土工事・山留め</li> </ul>	【知識及び技能】 ・工事の準備に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築敷地の調査,測量と技術を身を後記工事に関する基礎的な知識と技術を身度や役設工事に関する基礎的な知識と技術を身度を受設工事に関する基礎的な知識と技術を利義や役別事事の地域の大き。 【思考力、判断別関連を関連を担当している。 【思考力、準備に関する基礎的な知識と技術をとれるとは考力、判断に関重を担当の対象を思考するがでもとに、実力を引力でいる。の設定工事の基礎的な知識と技術を思すができるに、実方をの表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	0	0	0	8
刼	定期考査			0	0	0	1
	第2章 地面かっとととも対している。 第2章 地面かっとのでリート構造の鉄筋コ事 【知識がより、大きないのでは、大きないが、大きないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	<ul> <li>・指導事項</li> <li>第2章</li> <li>3 析工事</li> <li>4 地業工事</li> <li>第4章</li> <li>第 は 要</li> <li>第 は 要</li> <li>第 は 要</li> <li>第 な 要</li> <li>4 外部仕上げ</li> <li>5 内部仕上げ</li> </ul>	【知識及び技能】 ・鉄筋コンクリート構造の鉄筋コンクリート 工事に関する基礎的な知識と技術を身につけ、その工事の意義や役割を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・鉄筋コンクリート構造の鉄筋コンクリート 工事に関する基礎的な知識と技術をもとに、 その工事について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・鉄筋コンクリート構造の鉄筋コンクリート 工事に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、その工事の習得に活用しようとする態度を身につけている。	0	0	0	14
	定期考査			0	0	0	1
	第5章 鋼構造の工事 【知識及び技能】 ・鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術を身につけ、基礎工事の工法の意義や役割を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・鋼構造の基礎に関する基礎的な知	・指導項目 第5章 1 基礎 2 骨組 3 スラブ 4 耐火被覆 5 仕上げ 6 耐震診断と耐震改修	【知識及び技能】 ・鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術を身につけ、基礎工事の工法の意義や役割を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術				

職と技術をもとに、基礎工事の上法について思考するとともに、実際に活用するいに適切な判断ができる能力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】・鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、放的に工事の工法の習得に向けて意欲的よりをする。 を対したとともに、実際に活用しようとする態度を身につける。	をもとに、基礎工事の上法について思考するとともに、実際に活用するさいに適切な判断ができる能力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・鋼構造の基礎に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、基礎工事の工法の習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身につけている。	0	0	0	13
定期考査		0	0	0	1